

夏休み特別企画

キャップちゃんと行ってみよう！

# フードバンク、フードドライブ体験記

～食品ロス削減活動をやってみよう！～

立川法人会青年部会は、地域社会に貢献する事業の一環として、フードドライブ活動を積極的に行い、フードバンク活動を支援します。



夏休みの自由研究の  
題材にピッタリ



ご家族で  
ご視聴ください！

立川法人会ホームページで  
You Tubeによる動画配信中

～食品ロスと「子どもの7人に1人が貧困」の日本～

本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことを食品ロスといいます。

日本の食品廃棄物等は年間2531万t。そのうち食品ロスは年間600万tにもなります。

日本人の1人あたりの食品ロスは1年間で約47kg。これは日本人一人あたりが毎日お茶碗1杯分のご飯を捨てていることと同じ量になるそうです。（\*1）

一方で、日本の相対的貧困率は先進国の中でも高く、G7の中でアメリカについてワースト2位（\*2）。6人に1人が相対的貧困、子どもについては7人に1人が相対的貧困であるとされています（\*3）。

まだ食べられるのに毎日大量に廃棄される食品と、様々な事情により満足に食べることも難しい人々がいるのが日本の現状です。

この状況を少しでも改善できるよう、立川法人会青年部会はフードドライブ活動を行います。ご協力よろしくお願い致します。

\*1：農林水産省HP「食品ロスとは」より \*2：OECD対日経済審査報告書2017年版 \*3：厚生労働省2019年国民生活基礎調査の概況

問合せ先 立川法人会事務局 TEL 042-524-2108